

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 令和元年度 第1回理事会 議事録

【日時】令和元年5月6日（日）18:00～20:00

【会場】公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 事務所

【出欠】出席10名：服部、秦、栗田、萱間、草山、小泉、長野、林、森下、日野
欠席 2名：藤田、清水

【議長】服部 【書記】秦 【議事録署名人】服部、森下、日野

議題に入る前に、服部会長より前回の理事会を私用により欠席した旨の謝罪があった。
また事務局員公認候補である「稲垣恭子」氏の紹介と挨拶があった。

【議題】

〔I〕報告事項

1、入退会報告

直前がGWということもあり今回は報告なしとした。

2、みなし決議

秦副会長より入会審査2名の承認の報告があった。また学正会員行事無料化については全員の承認が確認できなかったため心当たりの理事は対応するよう指示があった。

3、会務報告

(1) 第1回業務執行理事会（平成31年4月24日開催）

秦副会長より以下の通り報告があった。

①コピー機の更新時期になり、現在契約中のステラグループと他業者との検討の末、継続することとした。現在は新しい機種にて運用中。

②再入会希望の糟谷卓志氏について、事務局吉田氏より検討してほしい旨の訴えがあったが、前回理事会にて「再入会拒否」の承認が出ているため、過去の未払い会費は請求するが再入会は認めないとのことで共有された。

③神奈川県鍼灸マッサージ師会から「東洋療法推進大会イン神奈川」の後援依頼があったが、即回答を求められていたため、かながわ鍼灸マッサージ推進協議会の関係もあるため今回は受けることで合意した。

④アブラックより給与サポート保証プランの提案があり、当会の名簿の提供を所望されたが、個人情報保護の観点から提供はせず、当会行事がある時に時間を設け宣伝してもらおうこととした。

(2) 第18回かながわ鍼灸マッサージ推進協議会（平成31年4月4日開催）

服部会長より以下の通り報告があった。

①5月12日開催の杉山祭について、当会の参加希望は3名。理事からは秦、長野が参加だが、できれば他の理事も都合をつけて出席してほしいとのお願いがあった。ま

た岩本楼での懇親会の時に当会より鍼灸についての話をしてもらいたいとの話が挙がり、了承した。

②災害協定については、現状新たな展開はなく、牧島議員及び田中徳一郎議員に相談して進めるとのこと。

③かながわ自民党鍼灸マッサージを考える会のパンフレットを作成し、各会に配られたが、選挙の直前過ぎて対応できなかったため、今後はもっと早く対応してもらうように提言することとした。

④6月以降の議会が開催されている時期に勉強会を開催予定であるが、日程はまだ決定してなく、直前に日程が発表される可能性もあるが、各理事には動員に協力してほしい旨の報告があった。

4、各部報告

(1) 財務部

栗田財務部長より平成30年度の決算が終了したとの報告があった。

(2) 学術部

草山学術部長より令和元年度の学術講習会及びイブニングセミナーの進捗状況の報告があった。内容については別紙に記載する。

(3) 保険部

長野保険部長より県内国保を開始したことによる問題点が出てきたことが報告された。具体的には元々各自が持っている機関コードと受領委任払いによる当会の機関コードが統一されてなく、本来個人に入るはずの療養費が当会に振り込まれてしまったとのこと。このことは整理が必要で粛々と対応していく旨の報告があった。

(4) 組織共済部

林組織共済副部長より以下の報告があった。

①会費未納の新井会員に連絡が取れなかったため、窪田会員に訪問依頼をし、無事に会うことができ、今後未納金を振り込むこととなった。また服部会長より、訪問についてはとてもいいことであるし、未納を解消できたことは評価に値するが、勝手に訪問せず、まず業務執行理事に報告し、対応は業務執行理事の指示のもと行うようにとの指摘があった。

②新井会員の件があり、今後の対応としてフローチャートを作成しているとの報告があった。

③再入会拒否となった糟谷卓志氏の未納会費回収について、GW明けに連絡が来ることになっていて、粛々と進めるとの報告があった。

(5) 広報部

萱間広報部長より会報及び広報誌の作成について、会報はこれから原稿依頼を出し、広報誌は現在編集中とのこと。これについて服部会長より3月までに作らなければならないのに遅れてしまっているので、会報については過去の内容ではなくこれからの建設的な内容にするよう、広報誌については早急に発行するよう指示があった。



(6) 普及部

小泉普及部長より発注したビブス20枚中6枚にシミがあり、業者に連絡したところ新たに6枚のビブスが送られてきたこと、シミのある6枚は返品の必要はなく替えとしてご使用くださいとのことが報告された。

(7) 危機管理委員会

萱間危機管理副委員長よりサイゼミヤの報告書を後日提出すること、次回のサイゼミヤは5月22日にとともともクリニックにて開催するとの報告があった。

〔Ⅱ〕 審議事項

(1) 総務部

①事務局後任の稲垣恭子氏の採用について

全会一致にて承認可決した。今月は定成氏、吉田氏と一緒に出勤し、引継ぎを行う。6月より週2日の勤務とすることとなった。

②事務局給与規定の件

現在、吉田氏に合わせた内容となっているが、今後のために全体的な見直しをした。付則の内容を以下の通りに変更する内容で提案された。「令和元年5月6日、理事会において一部改正し、平成31年4月1日から遡及適用する」この内容で全会一致にて承認可決した。

③事務局給与の件

定成氏の時給1000円を1100円に引き上げること、稲垣氏の時給を1050円にすること、吉田氏の給与を月給から時給1100円にすることについて、全会一致にて承認可決した。

④総会資料の件

提出された資料（次第、はがき、資料数点）について審議された。次第6議事の第7号議案は削除する内容で提案され、全会一致にて承認可決された。

(2) 財務部

平成30年度財務諸表と平成30年度決算報告書が提出され、内容について審議された。全会一致にて承認可決された。

(3) 学術部

学術単位の自己管理案の件について審議されたが、内容について精査する必要があるため一度差し戻し、業務執行理事会にて協議し、再度提案されることとなった。

(4) 組織共済部

定款施行規則の会費内容（別紙）について審議され、全会一致にて承認可決された。

(5) 普及部

①横浜マラソンの合同研修会の参加について

7月11日に横浜市体育協会研修室にて7団体合同で開催することで進んでいるが、当会は参加するかの審議が行われ、全会一致にて承認可決された。当会役員からは小泉普及部長、徐普及委員、柴崎普及委員が出席する。



②普及部新規公益事業の件について

小泉普及部長より大塚製菓の熱中症予防の講習会開催（無料）と鶴見区ランニングフェスタにて円皮鍼ブース参加の提案があった。現在はどのような内容、日程もわからないため、まずは小泉普及部長に先方と打ち合わせを進めることで合意した。

(6) その他

備品の購入について、秦副会長より今年度はドアホン、チェーンロック、タイムカードを購入する案が提出され、審議された。タイムカードについて事務局員だけでなく各理事も全員使用するようにした方がいいのではないかとの意見もあったため、一度引き下げ次回の業務執行理事会にて協議し、理事会に提案することとなった。

次回の令和元年度第2回理事会は、5月26日の総会終了後に開催される。

以上で、すべての審議を終了し、理事会は閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和元年 5 月 6 日

代表理事

服部 政博



監 事

日野 博



監 事

森 下 元

